

科目	微生物と感染症				
時間数	1 単位 30 時間	授業方法	講義	授業時期	2 年
講師名	⑤近藤みずほ ⑤鴻上恵利				
実務経験	⑤臨床検査技師(医療機関)				
ねらい	1. 微生物学の基礎を学び、微生物と人間の生活との関連について理解する。 2. 感染と感染防御についての知識をもとに、おもな病原微生物と感染症を学ぶ。				
目標	1. 微生物の種類と特徴、それぞれの持つ役割を学ぶ。 2. 主な病原微生物と感染症を学ぶ。				
授業計画					
回	内容				
1~2	感染症の症状と治療				
	1. 微生物の性質(共通な事項) (1)細菌 (2)真菌 (3)原虫 (4)ウイルス				
3~4	2. 輸血製剤について				
5~11	3. 主な病原微生物と感染症 (1)病原細菌と細菌感染症 (2)病原真菌と真菌感染症 (3)病原原虫と原虫感染症 (4)おもなウイルスとウイルス感染症				
12~14	4. ワクチンについて				
15	テスト				
評価方法	その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 学科終講時に筆記試験を行い、10%以内で平常点を加味し 100 点満点とする。 60 点以上を及第点とする。				
教科書	疾病の成り立ちと回復の促進(4)微生物学:医学書院				